



Midori no machi

みどりのまち



みどりのまち「Midori no machi」には、愛「i」がある。



CONTENTS

- 2-3 メッセージ
- 4-5 コンクリート遊具
再訪のすすめ
- 6-7 稲永公園で
スポーツと自然を満喫!
- 8-9 花壇づくり団体紹介
- 10-11 愛護会紹介
- 12-13 まちの花とみどりを
支える人たち
- 14-15 スポンサー花だんの
協賛を募集しています!
- 16 各種寄附制度

「Midori no machi」には、愛「i」がある。

名古屋市では、「みどりと人がきらめく 自然共生都市・なごや」をテーマに、緑のまちづくりを進めています。

近年は外を出歩くこともためられるような暑い夏や寒い冬が多くなっていますが、その合間を縫って、身近なオープンスペースである公園に足を運んでみませんか。見つけたまちの見知らぬ一面が見つかるかもしれません。

まちを彩るみどりを知ることで愛着が生まれ、親しむことで人とみどりがつながり、応援することでやさしさの環が広がります。

写真提供： 高瀬木公園愛護会、平針団地第三街路樹特定愛護会、細口池公園第四愛護会
撮影場所： 相生山緑地、荒子川公園、猪高緑地、大清水東公園、黒石線 平針住宅交差点以南、島田緑地、下園公園、市役所前花壇、高瀬木公園、檀ノ浦公園、鶴舞公園、天白公園、名古屋駅前花壇、農業センター、東山公園、細口池公園、宮裏公園、名城公園、森の里公園、六反公園

～こんなのあるの!?～

コンクリート遊具再訪のすすめ

コンクリート遊具の魅力

公園のマスコット的な存在でありながら、どこかノスタルジックな印象を受けるコンクリート遊具。アートとして眺めたり、上に座ってみたり、登ってみたり。さまざまな楽しみ方ができます。

市内の公園にあるたくさんのコンクリート遊具の中から、ユニークなデザインをご紹介します！お近くの公園の遊具を見に行ってみてください。



インパクト抜群の外観から、子どもたちからは「タコさん公園」と呼ばれることも。北海道から九州まで全国に仲間がいます。

手作りなので、形は似ていても全く同じタコはいないのです

1. 南区 平子第一公園



外側を登るもよし、中に入ってみるもよし。丸っこいのにとゲトゲの不思議な形。少し愛嬌ある宇宙船みたいなフォルムと裏腹に、思いのほか大きくてビックリ

2. 名東区 越前公園

いつも仲良しな6羽の仲間たち。シジュウカラ、ツグミなどの比較的身近な鳥をイメージしています。

その日の気分に合わせて(?) お気に入りの鳥の背中で休憩してみたいかでしょうか



3. 熱田区 高蔵公園

見たことある？ ない？ 「なんだこれは!」と思うようなコンクリート遊具を紹介します。近所の公園にある見慣れた遊具。本当は他の公園にはない珍しい遊具かも!

4.

西区 中小田井公園

ブタさんやカメさん達が会議中。

何を話しているの?



タコ、ヤドカリ、フグたちが仲良く行進中



恐竜の背骨の化石みたい!

動物だけじゃなくて、木のような遊具も



動物園に負けないくらい、いろいろな生き物が生活しています



タコさんは鉢巻きをしめて、気合十分の様子



遊具広場の真ん中にオブジェ? いえいえ実は遊具です。

原型は彫刻家 安永良徳氏作の「海の幻想」という作品です

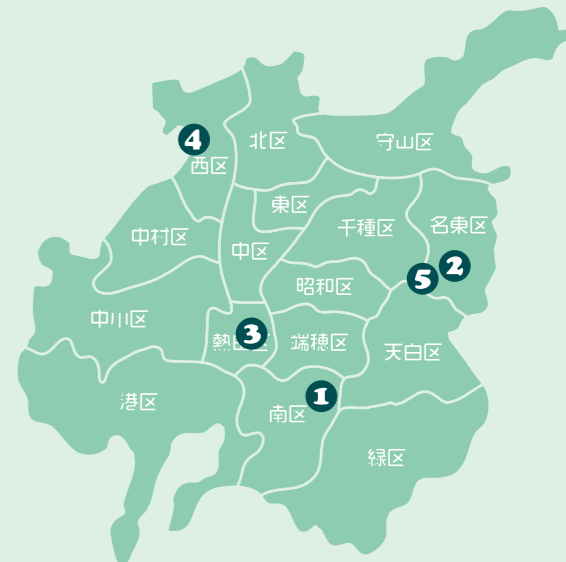


こちらのトンネルをくぐって、あちらの穴からこんには

5.

名東区 虹ヶ丘公園

NAGOYA -MAP-



～知らなかった、地元のステキな場所～
稲永公園でスポーツと自然を満喫!



**スポーツ以外の楽しみ方もいろいろ!
散歩や遊具遊び、ピクニックも**

稲永公園は、野球場やテニスコートなどさまざまなスポーツ施設がそろい、運動を楽しむ場所として活用されています。2026年に行われる愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会では、公園内の「CSアセット港サッカー場」が競技場に選ばれました。

また藤前干潟を望むロケーションにめぐまれており、美しい景色を眺めながらウォーキングやジョギング、ピクニックをするのもおすすめです。公園内には、野鳥観察館や稲永ビジターセンターといった施設があり、環境や生きものについて学ぶ場としても活用されています。

B 子ども用の遊具も設置されています



A 美しい松林や海沿いの園路はジョギングに最適!

**藤前干潟を望む
ロケーション**

庄内川、新川、日光川の河口部に位置する藤前干潟を見渡せる稲永公園。藤前干潟は過去に、ごみの埋め立て予定地とされていましたが、市民が保全活動を行い残したステキな場所。2002年には湿地を守るための国際的な条約「ラムサール条約」に登録されました。干潟には栄養分たっぷりの砂や泥が川から運ばれてくるため、さまざまな生きもののオアシスとなっています。



干潟に集まる渡り鳥



季節や時間帯によって、さまざまな景色を楽しめます

稲永公園

TEL052-661-1581 (港区土木事務所)
名古屋市港区野跡5丁目
アクセス/あおなみ線、野跡駅から徒歩10分
駐車場/あり(一部有料)

名古屋市港区にある稲永公園。スポーツ施設が充実しているほか、すぐそばには国内有数の渡り鳥の中継地「藤前干潟」が広がります。ふらっと立ち寄って、自然の中を散策してみませんか。



**Pick up! スポーツや自然を身近に!
自由に利用できる施設**



C 稲永スポーツセンター

公園内にある稲永スポーツセンターには、体育館やトレーニング室など室内のスポーツ施設が充実しています。バスケットボールやバレーボール、バドミントンなど、さまざまな目的に合わせて利用できますよ。

TEL052-384-0300
名古屋市港区野跡5丁目1番10号
休館日/第1・3・5月曜日(祝休日の場合は開館)及び年末年始(12月29日～1月3日)

D CSアセット港サッカー場

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会の競技場にも選ばれている天然芝のサッカースタジアム。

TEL052-384-0550
休館日/毎週月曜日(祝休日の場合は開館)及び年末年始
改修工事に伴う休場/令和7年11月30日まで(予定)



E 名古屋市野鳥観察館

30台の望遠鏡が並び、藤前干潟にやってきた渡り鳥を観察することができます。干潟が見られる時間帯を調べて訪れてみてはいかがでしょうか。干潟でしか見られないハマシギやダイゼンといったシギ・チドリの間ほか、貴重なコアジサシなど、季節によって様々な鳥が見られるそうです。



ダイゼン



- ①稲永スポーツセンター駐車場
料金:1日1回300円 台数:280台
時間:8:45～18:05(平日は21:05まで)
- ②稲永公園中央駐車場
料金:無料 台数:93台
- ③稲永公園南駐車場
料金:無料 台数:219台

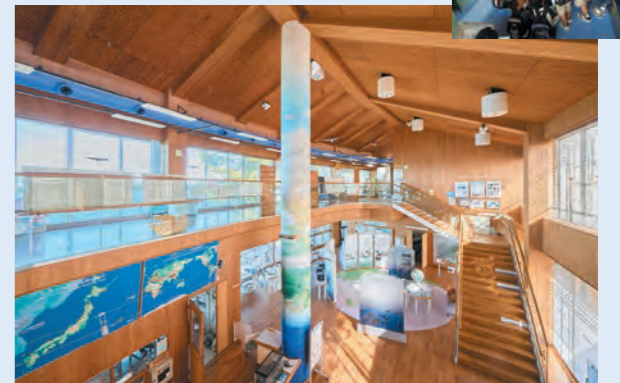
駐車場は、他の施設の利用状況により大変混雑する場合があります。また、①～③以外の公園内駐車場は、一般の公園利用者優先となります。ご協力をよろしくお願いいたします。

F 稲永ビジターセンター

藤前干潟の環境や、生息する生きものについて学べる環境学習施設。毎月イベントが行われ、5月に行われるカニウォッチングは人気イベントだそうです。干潟に入ったり、生きものを観察したり、貴重な体験ができそうですね。



©環境省



TEL052-381-0160 TEL052-389-5821
名古屋市港区野跡4丁目11番2号
開館時間/9:00～16:30
休館日/毎月曜日(休日の場合は翌日)・第3水曜(休日の場合は第4水曜)、年末年始(12月29日～1月3日)
①月・火曜(休日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)



花壇づくり団体紹介



取材時は除草等を実施

荒子川公園サポートクラブ

本格的な都市緑化植物園を備えた港区荒子川公園には、県内有数の規模を誇るラベンダー園やハナショウブが美しい日本庭園などがあります。1993年には市民の緑化意識啓発を目的とした「荒子川公園ガーデンプラザ」が開設されました。

そんな荒子川公園の管理運営で重要な役割を果たしているのが、2004年に立ち上げられた市民ボランティア団体・荒子川公園サポートクラブです。現在は、40～93歳まで、幅広い世代の会員50人が活動しています。

荒子川公園に来ると、会員の誰かがいて、楽しく話しながら活動できます。忙しい日々の息抜きになります



左から会員の掛布美津子さん、天木源さん、高見忠春さん



荒子川公園サポートクラブの皆さん



荒子川公園ガーデンプラザ前の花壇

毎週火曜日から土曜日の午前中に10人前後が集まり、園内の清掃、各エリアの植栽や剪定、水やり、花がら摘み、除草などを行っています。季節に合わせて花壇の植え替えや公園内のハンギングバスケット制作も担っています。イベントでは、ラベンダーの匂い袋づくりや押し花体験といった企画・運営もしています。

公園の募集看板を見たり、友人に誘われたりと参加のきっかけはさまざまです。最初は知識がなくても、日々の活動や研修参加でスキルアップできます。会員の掛布さんは「理解が深まって、ベランダで育てている花が増えました」と笑顔。クラブの活動外でもさまざまな研修会に参加するようになったという天木さんは「まちにある植物を見る目が変わった」と話します。「ラベンダーなどきれいに咲いてくれたのを見ると、日頃の活動にやりがいを感じます」と高見さん。会員の皆さんが育てた多彩な花を見に、荒子川公園を訪れてみては。

荒子川公園サポートクラブ

問い合わせ
荒子川公園ガーデンプラザ
TEL 052-384-8787

荒子川公園
ウェブサイト



花の環フレンドに登録して、一緒に花活!

令和6年5月25日に名城公園「花の山」で花植えイベントを開催しました。講習会以外で花の環フレンドの皆さんと花植えをしたのは初めてでした。

なごや花の環ネット
ウェブサイト



皆と花植え、楽しかったです!

また花壇を見に来たいな

花植えには、名古屋おもてなし武将隊®の徳川家康公と太助さんが応援に来てくれました。参加者皆で勝どきを挙げて、いざ花植え!

花の環フレンドの皆さんとご家族、名古屋市老年大学園芸緑友会のみなさんでそれぞれグループに分かれて「花の山」へ。みんなで楽しくジニアを植えました。経験者など慣れている方の手際の良さには、家康公もびっくり!

第35回全国「みどりの愛護」のつどい

令和6年6月1日、和歌山城ホール(和歌山県和歌山市)にて表彰式が開催され、全国から97団体、本市からは2団体が国土交通大臣表彰を受けました。



日吉公園特定愛護会

昭和45年3月に設立し、現在の会員数は300人ほど。月に2回行う定例活動には20～50人の会員が集まり、2時間ほど作業しています。日吉公園と周辺道路の除草・清掃、花壇管理、遊具施設、砂場の管理を行っています。一部の会員はほぼ毎日、公園で除草や花壇管理、砂場の手入れをしています。



藤西公園特定愛護会

平成17年4月に設立しました。会員数28人で週4日、朝7時30分頃から藤西公園及び周辺道路の除草・清掃、花壇管理などの維持管理を行っています。耳の不自由な会員には手話を用いるなど、誰もが気持ちよく活動できる会を心がけ、緑化推進や地域の美化に貢献することを目標としています。

令和6年度都市緑化功労者表彰

令和6年10月24日、名古屋市公館にて、公園及び街路樹の保全・愛護にご尽力いただいた方々に、感謝状および記念品を贈呈いたしました。表彰式では皆さまの日頃の熱心な活動をご紹介いたしました。皆さま、いつもありがとうございます。



被表彰者

中村区・刑部 順一様
中川区・政年 剛様

千種区・上野公園愛護会様
東区・大幸緑道公園愛護会様
北区・土居下街園街路樹愛護会様
西区・榎公園特定愛護会様
中区・正木公園特定愛護会様

昭和区・富士見ヶ丘南公園愛護会様
瑞穂区・豊岡通南第二街路樹特定愛護会様
熱田区・花表公園愛護会様
港区・木場北公園特定愛護会様
南区・南なごや花マイスター倶楽部様
守山区・小幡北山緑地公園特定愛護会様
緑区・西船池公園特定愛護会様
緑区・潮見が丘東公園特定愛護会様
名東区・梅森坂第二公園愛護会様
天白区・山郷公園特定愛護会様

愛護会紹介



桜が丘街園街路樹愛護会

前身である「桜が丘街園・花と緑のスポットづくり隊」が発足したのは、2003年2月。みんなで考えた緑化プランを「第14回緑のデザイン賞」に応募したところ見事に「国土交通大臣賞」を受賞し、(財)都市緑化基金(当時)の緑化助成を得て2004年に現在の「桜が丘街園」ができ上がりました。翌年開催された愛知万博の際には、会場に続く重要な道路沿いにある街園として、来訪者をおもてなしました。



サクラの季節が
特におすすめ!
活動への参加も
お待ちしております



サクラのあとは、アジサイの道が楽しめます



きれいになった花壇には、色とりどりの花が植えられます



取材の日はまだまだ暑い9月。早朝から草取りに励みました

千種区桜が丘街園の見どころは、豊かな植栽です。開花時期が異なるサクラが植えられており、春にはカワツザクラ、シダレザクラ、ヤエザクラと順に開花していき、その後にベンチの上に広がるフジ、その周りを包むアジサイ、そしてフヨウと続きます。花壇にはシバザクラやヒメツルソバなどが咲き、季節を通じて花が楽しめます。

愛護会の皆さんが管理するのは、主に花壇。週に1回午前中に集まり、春や秋の植え替えのほかは草取りと水やりが主な活動です。近年は猛暑もあり、夏は朝の6時頃から活動する日もあります。それでも楽しく活動しているのは、草取り後の達成感や、終わった後に皆でお茶をする楽しみもあるから。「毎年楽しませてもらっています」と、声を掛けていただくこともありますよ」と笑いあう皆さん。コミュニティや地域とのつながりが、やりがいになっています。

桜が丘街園街路樹愛護会

問い合わせ
千種土木事務所
TEL 052-781-5211

場所
地下鉄東山線星ヶ丘駅から
東に徒歩7分

愛護会交流会を開催

令和6年度 愛護会交流会 11月14日

令和6年11月14日、鶴舞公園緑化センターにて、愛護会交流会を開催しました。今回は活動5年目までの愛護会10団体から代表で1~2人が参加。各地域の担当土木事務所からも7人が参加し、愛護会制度の説明の後は交流を楽しみました。



活動紹介



21人が4班に分かれて、活動について語り合いました。まずは自分の活動内容と、活動していて楽しかったことなどを書いた自己紹介シートをもとに一人ずつ話していき、その後は自由に活動について話し合いました。活動の際の疑

問点は土木事務所の担当者に質問したり、活動での工夫を共有したりと、30分の交流は白熱。どの班も話題が途切れず、楽しく有意義な時間となりました。

花壇づくり体験



今回は緑化センターの横にある、1段上がった花壇の花植えをしました。鶴舞公園の植物の担当者が、苗を植える時のポイントを紹介。手慣れた動きでどんどん植えられていき、あっという間に完成!

皆さん土の柔らかさに驚いたり、植え方について担当者にアドバイスをもらったり、さまざまな学びを得られた様子。楽しそうな声もたくさん聞こえました。



まちの花とみどりを支える人たち

市内のさまざまな緑地を、地域のために日々管理し、保全している団体があります。それぞれの活動の魅力を知って、一緒に活動してみませんか。



見ごろは2月下旬から

栄ミナミ桜を育てる会

古い街路樹の倒木対策と、まちのイメージ作りのために、中区矢場公園の東の通りに23本のオオカンザクラを植えたのがはじまり。栄ミナミの商店街・町内会が主となり、栄ミナミ桜を育てる会が2015年に結成されました。活動は徐々に広がり、現在の会員は22人、協賛会社は100社にのぼります。現在までの植樹数は、オカメザクラ97本、オオカンザクラ115本の計212本。数を増やしながら、美しい桜並木を守っています。

地下街サカエチカ8番出口から見たときの桜並木がおすすめです！桜のオーナーになりたい方も、ご連絡お待ちしております



会長の米田行孝さん(右)と、事務局の和田秀暢さん

戸田川みどりの夢くらぶ

2000年、まとまった緑が少ない名古屋市の南西部(中川区、港区)に森を作るため、「なごや西の森づくり」が始まりました。これに伴って森づくりのボランティア講座がはじまり、この1回生によって2003年にできたのが、戸田川みどりの夢くらぶです。20年以上森づくりと森の維持管理の中心となって、森を育ててきた皆さん。現在の会員は29人。定年後の生きがいとして参加している人が多く、教師、大工、庭師などさまざまな職歴を持つ人たちが得意分野を生かして、楽しく活動しています。

地域や人の役に立てる活動なので、やりがいがあります！「一緒にやろう 健康づくり 森づくり」ですね



会長の大野政博さん



3人がかりで伐木



思わず歩みがゆっくりになる景色



桜には樹名と活動に協賛している社名が入ったプレートが付けられています



オフシーズンも毎週清掃をしています



茶葉を摘んでお茶を淹れる体験が人気



性別も年齢もバラバラですが、皆さん仲が良い会です

日々の活動は、週に1度の桜の周りの清掃です。雑草や落ちた枝の掃除がメインで、名古屋工業大学の学生が手伝いに来てくれることも。1回30分程度、町内会単位で各10人ほどが一斉に清掃するため、まちの美化にもつながっています。「行政に任せきりにせず、自分たちでまちを盛り上げようという機運があります」と会長の米田さん。

その他の活動として、植樹と、造園会社に依頼して定期的な生育調査を実施。倒木の危険がないよう、しっかりと管理をしています。

現在、西は伏見通まで桜並木が広がりました。いずれは名古屋駅まで桜の道をつなげることが目標です。「名古屋の中心地を桜でつなぐイメージです。これには地域の人の理解が欠かせないので、じっくりと堅実に活動を続けていきたいです」と力を込める米田さん。名古屋のまちを桜がっつなく景色を想像しながら、ぜひ訪れてみてください。

栄ミナミ桜を育てる会

問い合わせ
中土木事務所
TEL 052-261-6641

場所
オカメザクラ：三蔵通
オオカンザクラ：伊勢町通、白川通、呉服町通

毎週木曜日、10時~14時に各々の得意分野を生かして、枝の剪定や細い木の間伐、茶畑の手入れなどさまざまな森づくり活動をしています。毎週の活動に加え、森を活用した講座を年間10本以上開催。森に棲む生き物を探したり、学生向けに自然体験学習をしたり、剪定枝を使ってクラフト作りをしたりと多岐にわたります。人気なのは、茶やシイタケなどの収穫体験。森づくりに関連してやりたいことを、メンバーが自由に提案して始まったイベントです。

「小さい頃に遊びに来てくれていた子が、大きくなってまた会いに来てくれたことがありました。活動を通して話をしたことで、当時の悩みから前を向けたとお礼を言いに来てくれたんです」と、メンバーの山本さん。戸田川みどりの夢くらぶは森や地域だけでなく、人のつながりも支えているのかもしれない。

戸田川みどりの夢くらぶ

問い合わせ
戸田川緑地管理センター
TEL 052-302-5321

農業文化園・戸田川緑地ウェブサイト





スポンサー花だんの協賛を募集しています!

原則年度単位(一部期間限定あり)でのお申し込みとなりますが、年度途中での申し込みも受け付けています。掲載場所以外の花壇でご協賛をご検討の場合はご相談ください。詳細は名古屋市公式ウェブサイトをご覧ください。

名古屋市ウェブサイト



スポンサー花だんとは?

市民や事業者の皆さまに公園や街路の花壇のスポンサーになっていただく事業です。いただいた協賛金は、花壇に植える花苗や肥料の購入等に活用し、花の植え付けにご協力いただける市民の皆さまと、花壇づくりを進めています。

千種公園 (千種区) 10口募集 (1口45万円)  ユリの花園		庄内緑地 (西区) 2口募集 (1口35万円)  正面入口		1口募集 (1口45万円)  温室南		5口募集 (1口10万円)  ふれあい橋		4口募集 (1口60万円)  大噴水西		宮裏公園 (西区) 3口募集 (1口5万円) 					
市役所交差点 (中区) 1口募集 (1口40万円) 		久屋大通庭園フラリエ (中区) 1口募集 (1口20万円)  春のウォーターガーデン		1口募集 (1口10万円)  夏のウォーターガーデン		鶴舞公園 (昭和区) 1口募集 (1口50万円)  正面入口		1口募集 (1口40万円)  噴水塔		1口募集 (1口40万円)  踊り子像		1口募集 (1口30万円)  緑化センター前		1口募集 (1口10万円)  北道路沿い	
中村公園 (中村区) 1口募集 (1口5万円)  ほまれの広場		1口募集 (1口5万円)  記念館前		1口募集 (1口5万円)  桐蔭茶席前		1口募集 (1口10万円)  太閤池北		1口募集 (1口5万円)  児童園北東		1口募集 (1口5万円)  蛇の目の広場		【募集箇所図】 			
荒子川公園 (港区) 1口募集 (1口50万円)  荒子川公園駅前		1口募集 (1口50万円)  ガーデンプラザ前三角花壇		1口募集 (1口40万円)  ガーデンプラザ前ハンギングバスケット		4口募集 (1口35万円)  サンクガーデン		2口募集 (1口40万円)  ラベンダー園		3口募集 (1口50万円)  公園会館前花壇及びプランター					
								みどりが丘公園 (緑区) 							



あなたの応援で魅力あるみどりのまちに！

市内の公園・街路をより魅力的にするため、個人・企業・団体の皆さまから3つの形で寄附を募っています。いただいた寄附金は、花壇づくりをはじめ、さまざまな場面でみどりのまちづくりに活用されています。

スポンサー花だん

企業や市民の皆様からいただいた協賛金を、花苗や肥料の購入などに活用し、地域の花壇づくり活動をサポートします。詳細は14・15ページをご覧ください。



令和6年度
協賛いただいた
皆様



六反学区区政協力委員会
株式会社エンゼルパーク
有限会社尾関電気
株式会社スタイルズ
LAZOR GARDEN NAGOYA
中日美容専門学校

名駅南地区まちづくり協議会
星槎名古屋中学校 保護者の会 和や会
笹島小・中学校PTA
株式会社東横イン名古屋名駅南
明社緑友会
学校法人セムイ学園 東海医療科学専門学校

社会福祉法人白帆会 名駅南保育園
株式会社LIXIL トータルサービス
社会福祉法人紫水会 比良すみれこども園
株式会社Free Foods
株式会社AOKI 御器所総本店

ふるさと寄附金

なごやを応援したいと思っていただける皆様に、寄附(納税)を通じてみどりのまちづくりにご協力いただくものです。

● 緑のまちづくり寄附金

緑を活かした住みやすい生活空間づくりのため、街路樹の植替えや名木の治療などに活用します。

● さくらの名所応援寄附金

「さくらの名所」を守り伝えていくため、弱った木の治療や植替えなどに活用します。

● 公園事業寄附金

すべての人にとってより魅力的な公園となるよう、遊具の充実やボランティア活動への支援に活用します。

● 里山保全寄附金

混みあった樹木の間引きや枯れ木の撤去などを行い、里山を健全にしていく取り組みに活用します。

なごやかベンチ

公園にベンチを寄附していただくことで、オリジナルのプレートにメッセージを残していただくことができます。思い出を形として残してみませんか？

※遊具をご寄附いただくこともできます。



寄附に関する
お問い合わせ

名古屋市緑政土木局
緑地利活用課

TEL: 052-972-2489
FAX: 052-972-4143

